

会長：柳田 光寛 副会長：藤堂 孝一  
幹事：荒武 義博 会報委員長：林 厚雄  
会計：日高 邦孝  
事務局：吉野由里子 宮崎市佐土原町下田島 11703-18  
TEL：0985-62-7833 FAX：0985-62-7877  
例会日：毎週水曜日  
例会場：佐土原商工会 2F TEL：0985-73-2567



第1078回 平成21年7月22日(水)

本日のプログラム

- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| 1. 点 鐘       | 6. 幹 事 報 告      |
| 2. ロータリーソング  | 7. 出 席 報 告      |
| 「それでこそロータリー」 | 8. 委 員 会 報 告    |
| 3. 四つのテスト    | 9. 会員卓話「梶田與之助君」 |
| 4. 会長の時間     | 10. ガバナー補佐訪問    |
| 5. ハッピーBOX披露 | 11. 点 鐘         |

- 7月29日(水)・・・会員卓話「福井輝文君」  
8月5日(水)・・・フォーラム「会員増強拡大について」  
8月12日(水)・・・お盆特別休会

佐土原ロータリー月間テーマ

【 】

第1077回の記録 平成21年7月15日

会長の時間

柳田 光寛 会長

みなさんこんにちは、今日は7月15日1077回の例会です。

私のよく見るテレビ番組で、秘密のケンミンshowというのが有ります。その中では各県の郷土料理がよく出てきますが今日は宮崎の郷土料理というか発祥の食べ物について話させていただきます。

レタス巻き・冷や汁・肉巻きおにぎり・榊本の辛麺・地鶏の炭火焼等々有りますが、最後にチキン南蛮、私は出身が延岡ですけど、先週の7/8に「なな」と「はち」に引っ掛けてナンバンの日というのが出来ました。

チキン南蛮は、もともとは、かつて延岡市内にあった洋食店「ロンドン」の厨房で昭和30年代に出されていたまかない料理がその原型だそうです。「南蛮」漬けというその名の示すように、この料理は当初「アジの南蛮漬け」などと同様に、衣を付けて揚げた鶏肉を甘酢にさっと浸したものだそうです。

その後、現在の主流となっているタルタルソースのチキン南蛮を考案したのは、同じく延岡の「ロンドン」で修行し、後に宮崎市を中心に親族が経営していた「おぐら」に参画する、同じく延岡出身の甲斐照幸さんでした。タルタルソース・チキン南蛮は、宮崎市の「おぐらグループ」内の、延岡の本家と同名の「洋食屋ロンドン」で、昭和40年(1965年)に登場したといわれていますが、現在の形に近づいたのは甲斐照幸が昭和45年(1970年)に「延岡おぐら店(現おぐら大瀬店)」を出した前後のようです。タルタルソースは、開業時の延岡おぐら店に勤めていたフレンチ出身のシェフに本格的なソースを作らせたようです。なお、タルタルソースとチキンという組み合わせのヒントは、するめとマヨネーズの組み合わせにあったという話も伝わっています。

最後に、私は鶏肉が嫌いなため残念ながらチキン南蛮を食べたことが有りません。そのうちに、好き嫌いを克服して食べてみたいなあ～と少しだけ思います。



## 幹事報告

荒武 義博 君



- ※例会変更～無し
- ※日台ロータリークラブ親善会議参加ツアーのご案内
- ※石橋美術館展のご案内～7月18～8月30日 宮崎県立美術館にて
- ※米山記念奨学会特別寄附金領収書送付の案内
- ※前年ガバナー補佐長友氏～前年度の協力の御礼。

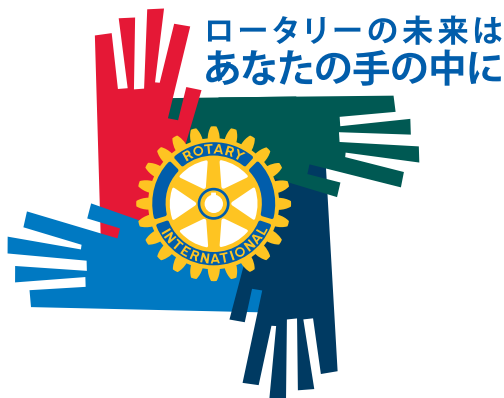
## ロータリー用語

今回は四つのテストの「真実かどうか」の解釈を致します。

真実かどうか (Is it the truth?)

「嘘偽りがないかどうか」という意味です。商取引において、商品の品質、納期、契約条件などに嘘偽りが無いかどうかは、非常に大切な基準です。(お客様、または人から信頼される事が商売や人間関係に重要)

真実というのは、「80%の真実」という言葉が示すように、人間の心を通じたアナログ的な判定であるのに対して、真実とはその事実があったのか、無かったのかの二者択一を迫るデジタル的判断ですから、ここでは「事実」という言葉を用いるべきでしょう。



## ハッピーBOX披露

- ※岩切正司君～  
うら盆経に書かれています。お盆の日時は7月15日です。 「米山へ」
- ※垂水敏雄君～いつの間にか梅雨明け 「米山へ」
- ※林 厚雄君～セレモニー結婚記念
- ※中武 幹雄君～セレモニー夫人誕生日
- ※水浦 達博君～セレモニー誕生日

## 委員会報告

○国際奉仕委員長 中武 幹雄 君

### 国際奉仕委員会

ロータリアンの友情によって国際間の理解と親善を図り、それによって世界平和を目指すことが、世界奉仕の目的であることは「ロータリーの綱領」からも明らかです。

綱領の中で謳われている目的は、ロータリアンの Fellowship に基づいた総理解によって一つのものにして、恒久の世界平和を目指沿うとするところにあります。

その観点から活動を見直せば、現在の国際奉仕のプログラム中で最も大切なものは、ロータリー友情交換、国際青少年交換、ロータリーフェロシップ、地区大会、国際大会参加、外国クラブの例会参加、友好、姉妹クラブの締結等の活動であると言えます。

したがって佐土原ロータリークラブの掲げるものは何かを絞り目標を企て地に着いた活動が必要と考えます。

○出席委員長 佐藤 高元 君

垂水 敏雄 君

## 会員卓話



「佐土原ロータリークラブ細則」について、再確認しながら・・・解りやすく楽しい卓話をして下さいました。

### 四つのテスト

「言行はこれに照らしてから」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

### 出席状況 第1071回

平成21年6月17日(水)

会員数	27名
(免除会員除)	23名
出席者数	21名
欠席者数	5名
出席率	91.0%
メイクアップ	0名
修正出席率	91.0%

### MEMO

例会中は携帯電話の電源を切るか  
マナーモードにして下さい・・・

---



---



---



---



---